

## ～下記の研究を行います～

### 『課題名：腹腔鏡下胃癌手術後合併症に関する研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 腹腔鏡下胃癌手術後合併症に関する研究

【研究責任者】 黒田暢一

【研究の目的】 当院にて施行された胃癌手術を対象に、腹腔鏡下胃癌手術と開腹下胃癌手術との間で術後成績、特に術後合併症に差があるのかを比較するための研究です。

【研究の期間】 研究許可日～2022年12月

【研究の方法】 これまで治療を受けられた患者さんのデータを元にした観察研究です。

●対象となる患者さん

2010年1月から2019年12月までに当センターで胃癌に対して手術治療を受けた方

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、飲酒歴、喫煙歴、開腹既往の有無、併存疾患等。

②疾患情報：原発巣の部位、腹腔鏡・開腹の種別、再建方法、手術時間、出血量、入院日数、郭清度、術後合併症、病理検査所見、再発の有無、等

【研究の資金源】 無し

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シオアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 外科

〒670-8520 姫路市本町 68

TEL (079) 225-3211 (代)

研究責任者 外科 部長 黒田暢一

研究担当者 外科 医師 金城洋介

2018/2/1 作成 Ver1.0